

令和5年度 JARL 福井県支部ハムの集い 報告

令和5年10月29日(日)に越前市武生問屋センターにて令和5年度 JARL 福井県支部ハムの集いを開催しました

10時開場でクラブ展示、総合通信局広報、電波障害防止協議会、JARL さらに ICOM、それにジャンクブースなど19のブースでの、展示、販売を行いました
入場受付の12時半までの受付人数は100名となりました

午後は、福井県支部ハムの集いの開催を行いました

記念撮影の後

森田北陸地方本部長のあいさつで開会宣言

続いて JARL 森田会長による「JARL の今後に向けて」と題しての講演が行われました

財政の問題、QSL 遅配の問題など多岐にわたり森田会長のお話がありました
その後の、質問の際にも多くの質問、要望が寄せられました

続いて、JG1MOU 浜田氏による「hQSL と TurboHAMLOG について」との講演が行われました hQSL はガラパゴスと言われるますが、現在の QSL カードの遅配の問題を解決する有効な手段とも思われます 国内ユーザーも多く関心も高いお話でした
あわせて QR コードによる QSL カードの受け取りチェック機能も関心が寄せられました

いよいよ最後は恒例の抽せん会 抽選人に JF9QYV 清水さん
森田会長からは讃岐うどん、森田北陸本部長からのお米の差し入れも頂きました
2 BAND アンテナ、CQ 誌や HAMWORLD 誌の一年分、その他おかし詰め合わせやなどが2回目の抽せんまで行われるほど盛沢山で行われました(一回の抽選で帰られた方には残念でした)

最後に福井県支部の集いを実施するにあたり登録クラブの方々をはじめお手伝いを申し出頂きました方などに感謝を申し上げます



JARL 森田会長の講演



ジャンク市等様子



JG1MOU 浜田氏の講演



お楽しみ抽選会の様子